



2023年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年9月8日

上場会社名 株式会社モルフォ 上場取引所 東
 コード番号 3653 URL <https://www.morphoinc.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平賀 督基

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 内田 明美 TEL 03 (6822) 2629

四半期報告書提出予定日 2023年9月8日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年10月期第3四半期の連結業績（2022年11月1日～2023年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年10月期第3四半期	1,517	7.9	△359	ー	△347	ー	△437	ー
2022年10月期第3四半期	1,406	14.6	△486	ー	△439	ー	△479	ー

(注) 包括利益 2023年10月期第3四半期 △399百万円 (ー%) 2022年10月期第3四半期 △418百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年10月期第3四半期	△85.38	ー
2022年10月期第3四半期	△93.22	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年10月期第3四半期	3,518	3,000	85.3	584.93
2022年10月期	3,860	3,399	88.1	662.79

(参考) 自己資本 2023年10月期第3四半期 3,000百万円 2022年10月期 3,399百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年10月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2023年10月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2023年10月期(予想)	ー	ー	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年10月期の連結業績予想（2022年11月1日～2023年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,400	20.2	△250	ー	△250	ー	△329	ー	△61.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年10月期3Q	5,414,000株	2022年10月期	5,414,000株
② 期末自己株式数	2023年10月期3Q	284,964株	2022年10月期	284,964株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年10月期3Q	5,129,036株	2022年10月期3Q	5,143,390株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、徐々に持ち直しの傾向がみられるものの、原材料価格の高騰や金融引き締めに伴う景気の下振れリスク等が懸念され、依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。

一方、当社グループが属する情報サービス産業におきましては、AIやIoT、5G(第5世代移動通信システム)といったデジタル技術を活用したデジタルトランスフォーメーション(DX)の企業ニーズの高まりを受け、関連市場は良好な状況が続いております。このような環境下、当社グループは、2022年10月期から始まる、新たな中期経営計画「Vision2024」を策定し、「Rise above what we see, to realize what we feel-人間の目を拡張し、感動に満ちた世界を実現しよう-」をビジョンに掲げ、テクノロジーによるイノベーションを通じた顧客価値の最大化を目指すとともに、生活の利便性向上、安心安全な生活環境の提供、生産性向上の実現による社会問題の解決への貢献にも継続して取り組んでまいりました。

具体的には、スマートデバイス、車載/モビリティ、DXの事業領域を戦略領域と定め、これら戦略領域においてイメージングテクノロジーを軸にした付加価値の高いソリューションを開発することで、顧客企業の課題解決を図っております。パートナー企業や顧客企業との連携を推進し、当該領域におけるドメインナレッジを蓄積、継続性と収益性の高いストック型のビジネスモデルによる事業拡大を目指しております。

特にスマートデバイス領域においては、スマートフォンとPC向けのソリューション開発及び営業活動に注力し、顧客への付加価値提供を推進してまいりました。

また、モビリティ領域においては、株式会社デンソーのAI診断システムに動画解析AIを提供し、高齢者安全運転支援の実証事業に寄与いたしました。また、2023年5月に自動車向けAIソリューション「Morpho Automotive Suite」の提供を開始しており、引き続き新規顧客開発や自社プロダクトの営業活動に注力してまいります。

DX領域においては、イタリアのポローニャ大学とともに、国立国会図書館のOCR処理プログラムを活用した市販ソフトウェア「FROG AI-OCR」を活用した比較文学史研究を開始いたしました。今後も近現代の書籍・雑誌のテキスト化ニーズを持つ自治体や地方図書館、大学等への展開を進めてまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,517,538千円(前年同四半期比7.9%増)、営業損失は359,578千円(前年同四半期は営業損失486,443千円)、経常損失は347,713千円(前年同四半期は経常損失439,515千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は437,899千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失479,463千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,140,914千円となり前連結会計年度末に比べ451,915千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が344,529千円、受取手形、売掛金及び契約資産が176,594千円減少したことによるものであります。固定資産は377,991千円となり、前連結会計年度末に比べ110,691千円増加いたしました。これは主に、投資有価証券が82,267千円増加したことによるものであります。

以上の結果、総資産は3,518,906千円となり、前連結会計年度末に比べ341,223千円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は463,084千円となり前連結会計年度末に比べ10,472千円増加いたしました。これは主に、買掛金が86,994千円減少し、契約負債が85,976千円、未払金が26,270千円増加したことによるものであります。固定負債は55,707千円となり、前連結会計年度末に比べ47,687千円増加いたしました。これは主に、繰延税金負債が23,768千円増加したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は518,791千円となり、前連結会計年度末に比べ58,159千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は3,000,114千円となり前連結会計年度末に比べ399,383千円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が437,899千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年12月9日に「2022年10月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。今後の事業動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,059,977	2,715,447
受取手形、売掛金及び契約資産	491,149	314,554
仕掛品	10,115	24,723
前払費用	17,939	84,339
その他	19,693	5,212
貸倒引当金	△6,045	△3,364
流動資産合計	3,592,830	3,140,914
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	288	3,667
車両運搬具(純額)	3,202	2,027
工具、器具及び備品(純額)	11,122	14,337
リース資産(純額)	10,915	35,898
有形固定資産合計	25,529	55,931
投資その他の資産		
投資有価証券	192,749	275,017
繰延税金資産	4,626	2,717
破産更生債権等	67,911	61,503
その他	26,044	25,975
貸倒引当金	△49,560	△43,152
投資その他の資産合計	241,770	322,060
固定資産合計	267,300	377,991
資産合計	3,860,130	3,518,906

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	126,947	39,953
未払金	80,540	106,811
未払法人税等	21,836	13,574
未払費用	24,236	30,902
契約負債	154,144	240,120
預り金	16,241	12,211
その他	28,663	19,510
流動負債合計	452,612	463,084
固定負債		
繰延税金負債	5,197	28,966
資産除去債務	2,248	2,257
その他	573	24,483
固定負債合計	8,020	55,707
負債合計	460,632	518,791
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,783,958	1,783,958
資本剰余金	1,732,628	1,732,628
利益剰余金	189,395	△248,503
自己株式	△370,999	△370,999
株主資本合計	3,334,983	2,897,083
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,777	65,633
為替換算調整勘定	52,737	37,397
その他の包括利益累計額合計	64,515	103,031
純資産合計	3,399,498	3,000,114
負債純資産合計	3,860,130	3,518,906

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年11月1日 至 2022年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)
売上高	1,406,978	1,517,538
売上原価	683,876	741,476
売上総利益	723,102	776,061
販売費及び一般管理費	1,209,545	1,135,640
営業損失(△)	△486,443	△359,578
営業外収益		
受取利息	383	341
持分法による投資利益	4,803	4,642
為替差益	35,822	435
受取保険金	—	6,069
その他	8,811	1,858
営業外収益合計	49,820	13,347
営業外費用		
支払利息	1,097	496
支払手数料	1,365	—
解約違約金	420	600
その他	9	386
営業外費用合計	2,892	1,483
経常損失(△)	△439,515	△347,713
特別利益		
固定資産売却益	—	850
特別利益合計	—	850
特別損失		
減損損失	—	61,153
特別損失合計	—	61,153
税金等調整前四半期純損失(△)	△439,515	△408,016
法人税、住民税及び事業税	39,947	27,973
法人税等調整額	—	1,908
法人税等合計	39,947	29,882
四半期純損失(△)	△479,463	△437,899
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△479,463	△437,899

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年11月1日 至 2022年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)
四半期純損失(△)	△479,463	△437,899
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,367	53,856
為替換算調整勘定	45,931	△15,340
その他の包括利益合計	61,298	38,515
四半期包括利益	△418,164	△399,383
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△418,164	△399,383

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年11月1日 至 2022年7月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。